

木祖村議会だより

# 道しる



令和 新体制のスタート

横書きになった議会報



6月22日 皆で頑張った中信大会！木祖中学校男子バレー部

令和元年8月8日

No 165

# 新議長・副議長・議員の挨拶

## 議長 就任の挨拶

古畑 節行



このたび、木祖村議会議長に就任させて頂くことになりました。改めて身の引き締まる思いです。もとより、その器でないことは十分承知しておりますが、皆様のご推薦を受けました上は経験を活かしながら誠心誠意努力していく所存です。昨今、全国的に議員の成り手不足が取りざたされております。幸い4月は選挙戦となりましたが木祖村もその例外ではありません。個々の議員力を高めると共に前議会から継続し議会改革、議員報酬について村民皆様と対話を進めながら取り組んでまいります。村当局とは、安易な妥協はすることなく人口減少、就業の場確保など村の生き残りのために力を合わせて進んでまいります。新しい有能な議員も増えました。村民皆様と共に知恵を絞りあい、木祖村の発展と、住民福祉の向上を目指し、職務を全うする覚悟であります。より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 副議長 就任の挨拶

深澤 衿子



4月改選により新メンバーでスタートしました。古畑議長の下、活気ある議会活動ができる様補佐してまいります。十人十色の議員ですが村作りに邁進できればと思います。村民の皆さんは投票した方が議員としてどんな活動をされているか常に興味をもって頂きたいと思います。今年は福祉施設建設や荻原水道事業等ハード事業が始まります。住民の目線でしっかり議論したいと思います。私自身は公約通りの姿勢で一つ一つ取り組んでまいります。

## 議員の紹介・挨拶



青木 功

木祖村には、まだいろいろな力が有ります。豊かな自然に素晴らしい景観、そして何より温かい人のつながりと地域のつながり。それらを活かした村づくりを進めていきたい。



栗屋 正一

「二期目の取り組み」に掲げた目標を達成するため、村民の皆さんの声に耳を傾け行政に届けていきたいと思えます。議会構成が変わりましたが新人のかたとも連携を強め豊かな村づくりに頑張ります。



田上 芳朗

木祖村議会議員として、「木祖村議会基本条例」を基に、村民の多様な意見、要望を的確に把握し、村政に反映できるよう努めてまいります。また、未来の子どもたちに元気な木祖村を残します。



大久保 繁子

4月21日、運命の日を迎えて新たなスタートを切りました。どれだけ村民の皆様力になれるのかその事をしっかり念頭に置き、よく見、よく聞き、正しく理解して頑張っていきますので、ご協力の程、お願いいたします。



安原千佳世

皆様の支援をいただき就任して2ヶ月となりました。議会にも出席しましたが、財務的には比較的良好とされる木祖村にも課題が実に多くあると認識しております。村民の生活を第一に精一杯汗をかくつもりです。色々意見をお寄せ下さい。



田中 寛幸

木祖村村会議員選挙において当選させて頂き感謝申し上げます。初心を忘れずに安心して住み続けられる村作りに全力を尽くします。皆様のご指導とご協力をお願いいたします。



丸山 幸一

議員となって、今まで知らなかった事や新しい出会いがあり毎日が感動の連続です。改めて木祖村は素晴らしい村だと実感しています。これからもより多くの方々との繋がりの中で、「好きです木祖村！♪」と言い合える魅力ある村づくりに努めます。



鈴木 正弘

私たちの村は、皆さんと共に築きましょう！「一日一善」主役は村民の皆さんです。生活基盤が大切、心が落ち着く村に住んでよかった、住み続けてよかったと思っていただけるような地域にできるように頑張ります。「安心安全が一番です」笑顔が出る暮らしを目指します。

令和元年5月7日(火)議会事務局の招集にて新体制組織について、議員懇談会が行われ、5月9日の本会議に向けて議案や議員運営の基礎について説明があった。

全議案議決

## 令和元年 木祖村5月議会 提出議案の概要

### ■ 議案9件 (議長・副議長・各委員会・監査委員選任の件)

#### ■ 条例改正2件・補正予算4件を提出

- |                                 |  |
|---------------------------------|--|
| 議案第26号 議長選挙について                 | 議案第33号 木祖村監査委員選任の同意を求めることについて                    |
| 議案第27号 副議長選挙について                | (議長・副議長・広域連合・一部事務組合議員等の選挙に関する議案・常任委員等の選出に係わる議案)  |
| 議案第28号 議員の議席決定について              | 議案第34号 損害賠償の額の決定について                             |
| 議案第29号 木祖村議会常任委員会委員の選任について      | (村道味噌川線の道路上に落下した石との衝突による車輛の物損に係わる損害賠償の額の決定を行うもの) |
| 議案第30号 木曾広域連合議会議員の選挙について        |  |
| 議案第31号 松塩筑木曾老人福祉施設組合議会議員の選挙について |  |
| 議案第32号 消防委員会委員の選任について           |  |

### ■ 5月議会 専決報告6件

- 専決報告第1号 木祖村税条例等の一部を改正する条例について
- 専決報告第2号 木祖村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 専決報告第3号 平成30年度一般会計補正予算 (第11号)
- 専決報告第4号 平成30年度木祖村国民健康保険特別会計補正予算 (第4号)
- 専決報告第5号 平成30年度木祖村後期高齢者医療制度特別会計補正予算 (第2号)
- 専決報告第6号 平成30年度木祖村営水道特別会計補正予算 (第6号)



5月9日(木)  
5月議会

# 新しい組織での開催 緊張の中協議がなされた

## 5月議会 専決報告

### 専決報告第1号

#### 木祖村条例等の一部を改正する条例について

地方税法の一部を改正する法律等の一部を改正する政令地方税法施行規則及び自動車重量譲与税法施行規則の一部を改正する。省令が平成31年3月29日に公布されたことに伴い、村税条例等の一部を改正する。

#### 改正内容及び適用日

##### 【令和元年（平成31年）4月1日適用】

- 住宅借入金特別控除に係わる特別特定取得をした場合の控除期間を令和13年から令和15年に延長、住宅借入金特別税額控除に係わる申告要件の廃止
- 特例控除額（ふるさと納税）の措置対象を特例措置対象寄付金とする。（募集の適正化と返礼品の返礼割合を3割以下とすることや返礼品を地場産品とすることを明確にして対象とする。）
- 現行のグリーン化特例についての適用期限を2年延長する。令和3年4月1日から令和5年3月31日の取得に係わるグリーン化特例の適用対象を、電気自動車等に限定する。（自家用自動車（令和のみ））
- 子どもの貧困に対応するための非課税措置（令和3年度分～）事実婚状態でないことを確認した上で支給される児童扶養手当の支給を受けており、前年の合計取得金額が135万円以下であるひとり親に対し、個人住民税を非課税とする措置を講ずる。
- 軽自動車税のグリーン化特例、重課を平成31年度に限ったものとし、平成29年度分の軽課を削除
- 附則第16条の改正に伴い賦課徴収の規定を整備
- 軽自動車税種別割に関する改正規定の整備（平成28年改正条例）
- 大法人に対する申告書の電子情報処理組織による提出義務の創設に伴う申告書等の提出方法の柔軟化及び電気通信回線故障、災害その他理由により電子情報処理組織を使用することが困難であると認められた場合の宥恕措置について規定（平成30年改正条例）

##### 【令和元年（平成31年）6月1日適用】

- 特別控除額の措置対象を特別控除対象寄付金とする
- 申告特例の対象を特別控除寄付金とする等の規定の整備
- 特別控除対象寄付金を支出し申告通知書が送付されたときに、申告特別控除額の適用があるものとする

##### 【令和元年（平成31年）10月1日適用】

- 軽自動車税のグリーン化特例、重課の規定整備し、令和2年度分及び令和3年度分の軽課を新設
- 附則第16条の改正に伴い賦課徴収の規定を新設
- 軽自動車の環境性能割を非課税とする臨時的軽減規定を新設
- 軽自動車の環境性能割の賦課徴収に関する特例を新設
- 軽自動車の環境性能割の税率の臨時的軽減の規定を新設

##### 【令和2年（平成32年）1月1日】

- 村民税申告書記載事項の簡素化
- 単身児童扶養者について扶養親族申告書記載事項の追加

##### 【令和2年（平成32年）1月1日】

- 単身児童扶養者を非課税措置の対象へ追加
- 軽自動車税のグリーン化特例令和4年度分及び令和5年度分の軽課の対象を電気軽自動車に限った上で新設
- 附則第16条の改正に伴い賦課徴収の規定を整備
- 地方税法等の改正による条ずれや文言等規定の整備



## 専決報告第2号

### 木祖村国民健康保険税条例の一部を 改正する条例について

木祖村国民健康保険税条例の一部を改正

#### 改正事由

地方税法の一部を改正する法律、地方税法施行令等の一部を改正する政令、地方税法施行規則及び自動車重量譲与税法施行規則の一部を改正する省令、地方税法施行令等の一部を改正する省令が平成31年3月29日に公布されたことに伴い、木祖村国民健康保険税条例の一部を改正する。

#### ・課税（賦課）限度額の見直し

国民健康保険の被保険者間の保険税負担の公平の確保、及び中低所得層の保険税負担の軽減を図るため、基礎課税額の限度額の見直しを行う。

基礎課税額（医療分）

58万円 → 61万円（3万円引き上げ）

後期高齢者支援金等課税額

19万円 → 19万円（変更なし）

介護納付金課税額

16万円 → 16万円（変更なし）

#### ・低所得者に係る軽減判定所得の見直し

低所得者（前年度総所得金額が一定基準以下）の国民健康保険税を軽減するため、応益分（均等割額と平等割額）の5割軽減及び2割軽減の、軽減判定所得の基準の見直しを行う

#### ◎5割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得について 算定における被保険者の数に乘すべき金額を引き上げる

現行

基礎控除額（33万円）+ 被保険者数 × 27.5万円

改正後

基礎控除額（33万円）+ 被保険者数 × 28万円  
（5千円引き上げ）

#### ◎2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得について 算定における被保険者の数に乘すべき金額を引き上げる

現行

基礎控除額（33万円）+ 被保険者数 × 50.0万円

改正後

基礎控除額（33万円）+ 被保険者数 × 51万円  
（1万円引き上げ）

#### 施行期日

（平成31年度以降の保険税から適用し、平成30年度以前については、従前の例による。）



## 専決報告第3号

### 平成30年度一般会計補正予算

歳入歳出の総額から歳入歳出それぞれ、24,586千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,979,827千円とする。

これは年度末における関係予算の増減等の調整のための補正である。

## 専決報告第4号

### 平成30年度木祖村国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出の総額から歳入歳出それぞれ、5,869千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ309,517千円とする。

これは年度末における関係予算の増減等の調整のための補正である。

## 専決報告第5号

### 平成30年度木祖村後期高齢者医療制度

#### 特別会計補正予算

歳入歳出の総額から歳入歳出それぞれ、1,313千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ42,954千円とする。

これは年度末における関係予算の増減等の調整のための補正である。

## 専決報告第6号

### 平成30年度木祖村営水道特別会計補正予算

歳入歳出の総額から歳入歳出それぞれ、4,970千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ125,279千円とする。

# 令和元年度 完成箇所・対策地域・進捗状況を踏査

## 5月21日 議会現地踏査報告

本祖村議会は、新体制で各自治会要望に関する事業、新年度工事予定箇所や継続箇所について毎年村内踏査を行っています。踏査には役場より村長・副村長以下各課長・担当職員も同行しそれぞれの事業について詳細な説明を受けながら踏査を行いました。現地に出向き、目で確認する事で種類だけでは分からない課題など指摘箇所を確認しその現場での状況を見ながら、議員としてより良い村づくりにいかせるようにしています。

国道19号交差点を始めに松の沢・あやめ池・ソサイチコート・マラソンコース・福祉施設・加工センター他24ヶ所を一日かけての踏査となりました。

### ●国道19号関係

国道19号藪原交差点の「犀勝橋」から右折レーンが始まり交差点での危険の緩和を図り安全な交差点に生まれ変わっていくか。

**説明** 藪原から松本方面に向かう信号機の位置関係も現在とは変わる予定で工事が進んでいる。これにより大型車でも松本方面へ左折ができ事故の無い交差点になる予定。本年度で事業終了予定。



### ●松の沢の関係

松の沢での水路からの用水路分水について、昨年度災害では住民の協力により道路の土砂撤去が行われた。大雨で洪水など時々氾濫しているため早めの対策が必要ではないか。

**答** 地域との兼ね合いで早い水路対策を取らなければならない。



### ●あやめ池の関係

あやめ池の農村地域防災減災事業で本年度は約4千万円の工事の内16%が自主財源で6,400万円の事業費が盛り込まれている。

**説明** 現在水が無い状態から下流に染みこまないように作業をしながら徐々に仕上げ作業に着手し3月の完成に向けて施工中である。全体の総工費は3年間で約1億3千万円の事業である。



### ●ソサイチコートの関係

ソサイチコート・兼フットサルコート《完成状況》

**説明** 今年4月27日にフットボールコートのオープニングセレモニーが行われ、元フットサル日本代表キャプテンである小宮山友祐さん指導の下、フットサルクリニックも行われた。ナイター照明も完備し緑あざやかな人工芝のコートが完成した。今後の活用で経済効果を上げていきたい。日本ソサイチ連盟の大会会場として月に1回(土・日)秋まで予約が入っている。総事業費6,642万円の内一般財源として2,026万円を支出した。



### ●奥峰沢関係

奥峰沢も昨年に引き続き県森林税の活用で整備を行うのか。

**答** 整備により河川は元よりスキー場のゲレンデを始め駐車場付近の景観形成にも役立ちお客さんにとってイメージの良い場所に仕上がる予定でいる。

### ●三角土場の関係

本年度・三角土場の進捗は。

**答** 昨年度と同様に単身者用集合住宅一棟(4戸)の建設を約5千万円で整備する。

敷地の北側に「花咲く村づくりの会」ハウスの整備もする。

### ●はくさいマラソンコース踏査

はくさいマラソンコースの確認と復旧工事完成確認

**説明** 130周年記念事業の一環として「はくさいマラソン大会」と称し、ハーフマラソン大会が再開される。

奥木曾湖左岸道路が通行止めによりこれまでのコースの開催ができなくなり一部コースを変更した。

変更されたコースである奥木曾2号線災害復旧工事完成箇所及び奥木曾1号線沿いの支障木等の伐採状況を確認し、これで出場選手が気持ちよく完走できることとしたい。

### ●福祉建設関係

福祉施設建設予定地

**説明** 令和元年の秋頃から着手し令和3年の3月完成予定、総額建設工事費用は約4億5,739万2千円を見越している。村民の活用が期待される。



### ●道の駅加工場関係

道の駅、加工センターの建設状況はどうか。

**答** 秋の完成予定であるが、当初より完成が遅れそうな状況でオープンに向けて時期的に加工する地場産の食材に使う農産物については進捗を見ながら対応をしていく。県営工事となっており工事費は約1億5,700万円となっている。



### 他・踏査一覧

木曾川支障木伐採(吉田橋)・松原頭首工災害復旧工事(吉田洞門対岸)・奥峰1号線災害復旧工事(奥峰橋)  
奥木曾2号線災害復旧工事(柳澤)・奥木曾1号線支障木伐採(沿線)・放置自動車(鳥居峠入口)  
新葦原浄水場候補地視察(トンネル入口南側)・桜木町側溝改修(桜木町)・小学校プールろ過機改修(小学校)  
五月日用水流末処理(15区)・奥峰リゾート畳替え(16区公会所)・白樺平空き家別荘対応(境峠)  
県道奈川木祖線改良事業(境峠)・村道西山1号線改良事業(寺平)・村道五月日1号線改良事業(五月日)

6月  
議会

# 消防積載車購入

6月17日に再開され一般質問・委員会・現地踏査と5日間にわたる日程となり21日に閉会した。

議案35号から45号全議案議決

## 令和元年6月議会 提出議案

■ 報告1件（繰越計算書）

■ 議案11件（物品購入契約1件、条例改正3件、道路認定1件、補正予算6件） 諮問1件を提出

報告第1号 平成30年度木祖村繰越明許費繰越計算書の報告について《承認は無し》

（内容）福祉施設建設事業など以下7事業、総額96,668千円の繰越を行ったので、繰越額や財源などの報告を行うもの

諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて《承認された》

（内容）人権擁護委員2名について改選期にあたるため、選任にあたって議会の意見を求める

人事案件 （再任）鈴木 嘉子

（新任）寺澤 成美

★適任者として答申する事に決定した。



## 6月議会 委員会審議

厚生文教委員長・青木 功 委員長報告

産業経済委員長・栗屋正一 委員長報告

■ 議案11件（物品購入契約1件、条例改正3件、道路認定1件、補正予算6件）

議案第35号 物品購入契約の締結について

（内容）消防積載車の物品購入契約の締結について承認を願うもの

請負者：CSK総合防災株式会社

契約額：9,180千円

問 昨年度導入と同様の仕様であるが金額の増額の理由は。

答 資材費高騰等により130万円高額となった。

問 装備ついて分団と協議をしたか。

答 装備整備計画に沿って分団と協議していると認識している。基本的な装備は前年度と同様。艀装については本契約後に再度分団と調整する。

議案第36号

職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の

一部を改正する条例について

（内容）人事院規則の改正により職員の時間外勤務命令の上限規制が導入されることに伴い所要の整備を行うもの

議案第37号

木祖村税条例の一部を改正する条例について

（内容）10月から自動車取得税が廃止され環境性能割が導入されるが、県独自の施策として特定非営利活動法人が譲り受けた自動車について自動車取得税を課税免除としているため、環境性能割導入後も軽自動車税の基準を合わせるもの

議案第38号

災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付に関する条例の一部を改正する条例について

（内容）地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律による災害弔慰金の支給等に関する法律、及び災害弔慰金の支給等に関する法律との整合を図るため、所要の整備を行うもの



### 議案第39号 村道認定について

(内容) 村道敷沢2号線(99.5m) 村道原町垣外線(72.3m) 村道夏山6号線(88.7m) の認定

**問** 原町垣外線の維持管理は村が行うのか。

**答** 必要に応じて村で行う。

### 議案第40号

#### 令和元年度木祖村一般会計補正予算(第1号)

(内容) 41千円を増額して、総額を3,095,789千円とする補正予算

#### 【歳入】

- 県補助金  
《新規》地方創生推進補助金 1,250千円
- 繰入金  
財政調整基金繰入金 △26,995千円
- 諸収入  
《新規》消防団退職報償金 3,093千円 (8名分)  
《新規》コミュニティー助成金 1,000千円 (消防団乾燥塔設置事業)

#### 【歳出】

- 共通項目
  - ★ 職員給与費は、人事異動等に伴う調整(科目変更)、標準報酬月額や比率(特別会計も同様)の変更による共済組合掛金などの補正
  - ★ 木曽区域連合負担金等は、各町村(分担金・負担金)木曽広域連合6月議会で追加及び減額となった
- 企画費  
《新規》就業・創業移住支援事業補助金 2,000千円  
★ 老朽空き家解体補助金 1,500千円
- 社会福祉総務費  
★ プレミアム付商品券事業 3,446千円 (低所得者・子育て世帯分)
- 環境衛生費  
★ ごみステーション設置補助金 100千円 (1件分)
- 水道総務費  
★ 村営水道特別会計繰出金 △3,112千円
- 農業費  
《新規》牧草地更新事業交付金 308千円  
★ 農業集落排水事業特別会計繰出金 △2,283千円  
★ 農業用施設維持修繕等重機借上料 1,000千円
- 商工振興費  
★ 商工振興活性化補助金 △3,310千円 (プレミアム付商品券事業、低所得者・子育て世帯分)

- 下水道事業費  
★ 公共下水道事業特別会計繰出金 △3,138千円
- 消防費  
《新規》消防団員退職報酬金 3,135千円 (8名分)
- 文化財保護費  
《新規》指定文化財(藪原神社本殿)標柱修繕 220千円

**問** 移住支援事業における県が支援する企業はどんなものか。

**答** マッチングサイトに登録された企業である。

**問** 学生が対象となるか。

**答** 5年以上の就業経験が条件であり対象外である。

**問** 木祖村プレミアム付商品券購入者の人権についての配慮は。

**答** デザインを源気くん型商品券と同様にするなど配慮している。

**問** 牧草地更新事業の内容は。

**答** 西山下原地区のイノシシ被害2haに対応するものである。

### 議案第41号

#### 令和元年度木祖村国民健康保険特別会計

#### 補正予算(第1号)

(内容) 10,516千円を増額し、総額を343,940千円とする補正予算

- 【歳入】
  - 国民健康保険税 △749千円 (本算定による国保税の見込みによる補正)
  - 県補助金 1,987千円
  - 支払準備基金繰入金 △2,779千円
  - 繰越金 12,057千円
- 【歳出】
  - システム改修2件 1,988千円
  - 支払準備基金積立金 8,528千円

### 議案第42号

#### 令和元年度木祖村後期高齢者医療制度特別会計

#### 補正予算(第1号)

(内容) 48千円を増額し、総額43,149千円とする補正予算、補正予算の主な内容は以下のとおり

- 【歳入】
  - 後期高齢者医療保険料 2千円
  - 繰越金 46千円
- 【歳出】
  - 後期高齢者医療広域連合納付金 48千円

### 議案第43号

令和元年度木祖村営水道特別会計補正予算(第1号)  
(内容) 526千円を増額し、総額を124,404千円とする補正予算

【歳入】	・繰越金	6,986千円
	・村債	△4,400千円 (統合簡易水道施設整備分)
【歳出】	・簡易水道施設維持管理費	2,700千円 (塩沢水源河床整理)

**問** 敷原簡易水道塩沢水源地井戸化工事の進捗状況は。

**答** 取水開始しているが一層の水量確保のため河床整理を行う。

### 議案第44号

令和元年度木祖村農業集落排水事業特別会計  
補正予算(第1号)

(内容) 3千円を増額し、総額を97,193千円とする補正予算、補正予算の主な内容は以下のとおり

【歳入】	・一般会計繰入金	△2,283千円
	・繰越金	2,286千円

### 議案第45号

令和元年度木祖村公共下水道事業特別会計  
補正予算(第1号)

(内容) 49千円を増額し、総額を170,869千円とする補正予算

【歳入】	・一般会計繰入金	△3,138千円
	・繰越金	3,089千円

## ふるさと木祖村のために 請願・陳情について

毎年全国の各団体より、各市町村議会に対して「請願・陳情」が送られてきます。今年も7件の請願を委員会審議にて審査を致しました。

沖縄普天間基地の問題が5件で県外移転や国外移転、また辺野古基地建設中止など。後期高齢者窓口負担に関して1件・新たな過疎対策法の規定1件であった。

委員会審議では、沖縄問題に対しては議会の務めであり全国的な問題について共通理解として審議してきた経過がある。慎重に取り扱うべきとの意見もあるなか趣旨は理解できるが委員会側としても判断に苦しむ場面もあった。これにより【趣旨採択・不採択】の結果となり、高齢者窓口負担に対しても【趣旨採択】となった。

新たな過疎対策法の制定については、木祖村にとっては大事な案件であり意見がある。全会一致で【採択】とした。これに伴い6月21日本会議にて議決された。

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月末をもって失効することとなるが、過疎対策特別措置法を陳情の案件に「採択」する事で、総合的かつ積極的な支援を充実させこの自然豊かな環境・歴史・文化・森林等いろいろ私たちの生活に大きな影響をもたらしていきます。安心・安全な生活での継続を求め、引き続き総合的な過疎対策法の制定を要望するものです。

地域自治法第99条の規定により意見書を提出しました。

【意見書提出先】(内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣)

長野県木曾郡木祖村議会

提案議員

安原千佳世

# 6月議会中 2回目の現地踏査

●倉箒橋修繕



●見山4号線



●塩沢峠橋修繕



●見山急傾斜



●塩沢水源地



●菅川橋修繕



## 一般質問

# 村政を問う

7 議員13件

- 田上 芳朗議員** 1 森林環境譲与税の有効活用 関連して高齢化・人手不足
- 大久保繁子議員** 1 伝統野菜「細島カブ」の存続について
- 安原千佳世議員** 1 ふるさと納税制度と活性化  
2 鳥居峠入口付近における放置自動車への対応について  
3 健康ポイント制度状況
- 田中 寛幸議員** 1 木祖村福祉施設の町並からの進入路階段について  
2 体育館東側横の道路新設について  
3 配食サービスについて
- 丸山 幸一議員** 1 畜産振興支援対策事業の来年度以降の取り組みについて  
2 農産物加工施設の進捗状況はどうか
- 深澤 衿子議員** 1 スゴイ!!木曽ペインティングス「夜明けの家」
- 栗屋 正一議員** 1 議会の自主性について  
2 木祖村の景観施策を問う



田上芳朗 議員

## 森林環境譲与税（仮称）の有効活用を！

**答** 活用方法を研究・検証し、有効的に活用する

**問** 今年から施行される森林環境譲与税は、私有林、人工林、面積、人口等で按分され、木祖村には440万円譲与される。来年以降の譲与金額はいくらか。

**農林課長** 令和3年まで440万円。その後は段階的に増え、最終的には1,490万円を想定している。

**問** 公有林や林協は対象外か？

**農林課長** 基本的には、公有林や組合有林は、経営計画をたて管理していき譲与税では私有林の人工林を中心に実施していくことと考えている。

**問** 事務所処理も膨大となるが、対処の検討をしているか。また、小木曽の林協林は80%を占めている。制度見直しの陳情等は考えているか。

**村長** 木祖村は公有林、私有林ともに整備されていると認識している。事務処理担当の増員は考えていない。

始まったばかりの制度であり木曽郡統一で広域的な対応を検討している。

**問** 林協、組合も高齢化により人手不足の時代である。間伐材を搬出し、薪として、ふるさとの納税の返礼品等に活用するシステムを構築できないか。

**村長** この制度施行を機に、資源やお金の回るシステムを検討していく。

**意見** 販路を設けることで、高齢雇用、農閑期雇用につながる。6次化加工所ができたように、林業も6次化し、元気な木祖村のアピールを望む。



大久保繁子 議員

## 伝統野菜「細島カブ」の継続を

### 答 伝統野菜「細島カブ」の保存伝承について考えていく

**問** 平成19年度に伝統野菜細島カブが認定された。細々としょう漬けの会が「甘酢漬けすんき」として守ってきたが、今冬は種がネズミに食べられてしまった事案があった。会員の高齢化により継承が危ぶまれている。伝統野菜として認定された以上、行政としてサポートできないものか否か。

**農林課長** 木相村の固有作物として、村としても種の保存と作物としての活用は必要なことと認識している。

《現在まで》今までも様々な角度から伝統野菜「細島カブ」を焦点とするサポートを行ってきております。細島カブとしての、種の保存と商品としての栽培の拡大という、相反する部分をどのようにしていくかという議論も必要かと思う。今後細島カブをどのようにしていくか、関係者の皆さんと話をしながら検討していきたい。

**問** 新たな加工場に於ける細島カブの使用を願いた

い。加工場の方針もあるので全部を細島カブをということとは申しませんが、地元で根ざした細島カブの使用について問う。

**農林課長** 原材料として加工に使うには、一般的な消費者ニーズと数量の確保の課題がある。細島カブの希少性や特徴を、今後どのように活用できるか。道の駅も含め関係者で研究をしていく必要があると考える。

まずは加工場の運営を軌道に乗せることが重要であるが、木相村にとっても大切な伝統野菜であります。

しょう漬けの会の皆さんも後継者確保も含め頑張っていたいただきながら、活用について検討する機会を設けていきたい。

**村長** 私も細島カブが指定された時から大事にしていかなければならないと思っている。

率直に意見交換や要望などを聞きたい。私も出向き話し合いをしたい。



安原千佳世 議員

## ふるさと納税制度の活性化にむけて

### 答 新しい財源の確保の観点から前向きに取り組んでいく

**問** 6月に新制度が始まったが、ギフト券や高額な品物の過度な返礼品が不適切とされ、県下では体験型の返礼品を追加するところが増えている。村の取組はどうか。

**総務課長** これまで森林整備や水環境の保全管理福祉や医療の充実などに活用してきた。平成28年度からは、ふるさとチョイスやクレジット決済の導入を始めた。30年度は660名から約1,200万円の寄付をいただき、制度開始以来総額で4,400万円の寄付額となっている。28年度から導入した体験型チケットはNPO法人水の始発駅の企画する鉢盛登山、スノーシュー体験など自然を満喫できる内容となっていたが、30年度は1件の申し出にとどまった。本年度はNPO法人が対応できないため体験型チケットは取りやめとなっている。体験型チケットは二次的効果を含めて大きなメリットがあると考えるので、自然体験、農業体験等検討していく。

**問** 企業版ふるさと納税については事例が出ている。村の取組はどうか。

**総務課長** この制度は、自治体の総合戦略に位置づけられ内閣府から認定を受けた事業に対する寄付が対象となる。従って2020年度からの次期総合戦略策定において検討する。庁内にて年内に検討し、令和2年度以降の事業・予算に反映していきたい。

**問** ガバメントクラウドファンディングの活用についてはどうか。

**総務課長** 財源確保の観点から検討した経緯はあるが、採用したことはない。目的額に達しない場合の対応など課題もある。総合戦略策定に向けて、より具体的なプロジェクトを進める中で新たな自主財政確保に向け取り組んでいきたい。

他にも《鳥居峠入口付近における放置自動車》  
《健康ポイント制度》の質問があった。



田中寛幸 議員

## 木祖村福祉施設の 町並からの進入階段の利便性をはかれ

**答** 色んなことに配慮し、階段の幅や段差、屋根の有無について具体的な検討を行う

**問** 福祉施設は住民の交流の拠点また避難所等の多目的な施設ですが、町並からの進入につきましては、階段である。比較的交通量が多い場所で、高齢者、子ども、足の不自由な人も安心して利用できるようなするには幅の広い両サイドに手すりがあり屋根も付けているような階段にすればよいと考えるがどうか。

**住民福祉課長** 福祉施設の進入路については、北の役場駐車場側、南側の県道からと東側の村道丸の内線からの3方向の想定。東側の進入路は、現在では、高さ

1.3mの擁壁となっているので、新たに階段を設置する計画となっている。ご意見を参考に高齢者も利用しやすいように、手すりの設置や階段の幅や段差ならびに屋根の有無について具体的な検討を行っていきたい。

他にも《体育館東側に道路の新設》  
《配食サービス》の質問があった。



丸山幸一 議員

## 畜産振興対策に対する今後の取り組み強化を

**答** 大切な産業であり前向きに検討したい

**問** 木祖村では畜産振興のために様々な事業を実施しているが、多くの事業が今年度までの時限制度である。今後の畜産振興に対してどのように考えているのか。

**村長** 木祖村の農業、特に畜産と白菜をセットにした循環型農業が一番うまく回っており、相当な販売があり主要な産業である。TPPによる関税の段階的な引き下げ等、畜産を取り巻く環境は決して安定しているとは言えない状況の中で農家は大変な努力をしている。

木祖村では畜産の振興対策として様々な事業を実施しているが、和牛の繁殖雌牛導入等3つの事業については今年度末までの期限となっているが、私の施政や継続を望む声が多い事から、今年度は総合戦略の見直し時期であり、事業の成果を検証した上で交付期間の延長について前向きに検討し関係機関と連携しながら本村の畜産の振興を図る考えである。

他にも《農産物加工施設について》の質問があった。





深澤衿子 議員

## スゴイぞ！木曽ペインティングス「夜明けの家」

### 答 開催中であるが熱冷めぬうちに共に考えたい

**問** 6月6日から開催中の「夜明けの家」をご覧いただいたでしょうか？熱冷めぬ内に今後の企画としてどう考えるか。

**商工観光課長** 今回は木祖村のみの開催で県の元気づくり支援金をあて、170万円の予算で実施している。県も重点事業と捉えており3年間は継続したいと考えている。村としても貴重な事業であるので見学された方や住民の意見を聞きながら今後を考えていきたい。

**問** つばめ屋号看板は、玄関先に小さなものでも良いので来年度も予算をつけ、増やす方向で考えられないか。

**商工観光課長** アーティストの思いが家主や地元自治会に伝わり、理解をいただき実現できたと捉えている。木祖産業協同組合や小中学校等の協力もあり、いろいろな方々の想いが詰まった看板。2020年からの「まち・ひと・しごと」総合戦略の中で今後のあり方も含めて検討していく。

**問** 藤田嗣治にスポットを当てた企画を、今後活かす方向で考えると同時に、郷土館の中味のリニューアルと入口のリフォームをし、管理する教委、客との案内する観光協会となっているが連携すべきと考えるがいかがか。

**教育委員会** 教委で長期計画の中に改修予定はある。総合戦略の中で考えていく。

**問** 教委としてはどうか。

**教育次長** 難しいが提案していただいたように観光協会との連携を含め検討していく。

**問** 村長は今回の事業をどう考えているか。

**村長** 実行委員会の皆さんに敬意を表す。今後2年は県の支援で繋げ、将来の町並み活性化と空き家対策に庁内連携の元、取り組んでいく。



栗屋正一 議員

## 議会の自主性にむけて

### 答 今後、議会と切磋琢磨しながら村をよりよくする

**問** 長野県の某村長が、選挙後の臨時議会のあいさつで、村議選が無投票になったのは、定数の在り方などを含めた議会改革が進まなかった結果との発言をし、議会を批判した。議員のなり手不足を背景に、首長側が議会の在り方について発言するケースが全国でも目立っているという。村長の考えを伺う。

**村長** 村長も議員も公約を掲げ選挙で選ばれた公人であり、とても重い存在である。二代表制とはこういうことであり、お互いを尊重しなければならない存在である。地方財政も人口が減っていき非常に厳しい状況が今後予想される。相互が知恵を出し合い乗り越えていかなければいけない。木祖村議会は前向きな検討をしている。議会改革検討委員会を立ち上げ、議論を重ね判断をされ、結果、村議選においては2名オーバーの選挙になった。私は議会の取り組みに対し結論に意見を言ったことはない。

## 木祖村の景観施策を問う

**問** 鳥居峠の入口の景観（放置自動車）については安原議員より同趣旨の質問をされ副村長の答弁があった。村長の考えを聞きたい。

**村長** 村民の皆さんや観光客の皆さんにご迷惑をかけた大変恐縮している。議会が始まる前に、本人と3、4回会って話をしているので私は景観を大切にしているので、この問題については全庁的に取り組み解決を図りたい。

**意見** ゴミステーションは木祖村には126ヶ所ある。モデルを参考にし、木祖村に統一感あるゴミステーションが増えることを望む。

# 元気発見! むらびと大図鑑

## 「元気な子どもと村びとたち」

雨のはくさいマラソン 堂々の選手宣誓

木祖小学校6年生

森下つぼ美さん・山路凛香さん

2人で声をそろえて 木祖村最高!!!!  
もっと、はくさいマラソンに参加してほしい  
と、記者の私に言ってくれました。



木祖村の玄関口の水の始発駅公園、素晴らしい七福神の看板が立ちます。

(だいこく中州、びしゃもん橋、じゅろう池、えびす中州、ふくろく広場、ほてい花壇) おっと、何か足りないな～少し離れて (べんざい天)

作成者は、清水屋さんで有名な…高木 勇さんです、とっても元気



藪原祭り八幡倶楽部長

安原文祥さん

氏子の皆様が幸せに1年過ごせますように祭り頑張りました。



木祖小学校PTA会長 山崎 健さん

一生懸命頑張りますのでよろしくお願いたします。学校行事に皆様お出かけ頂き応援をしてください。



## 編集後記

\* 議会あて「公開質問状」なる匿名の文書が届きましたが、木祖村議会としては署名の無いものは受理できません。

令和1年7月30日

木祖村議会議長 古畑節行

村民の皆様には平素から議会活動並びに村政全般にわたり、深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

4月の地方統一選挙では村民の皆様方に貴重な一票を投じていただいたことに対してこの場をお借りし感謝申し上げますと同時に、これからの議会としての活動に議長を始め議員全員がお互いに身を引き締め責任の重さを実感しながらこれからの活動に貢献したいと思いますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

この度、私たち議員は、村民が何を望みどのような村になって欲しいのか貴重なご意見をお聞かせ戴きながら、議会で質疑し村政と議会の役割について報告しながら理解を求めつつもりですのでよろしくお願いいたします。

木祖村議会報編集委員会 委員長 鈴木正弘 委員 大久保繁子 安原千佳世 丸山幸一 田中寛幸